ゆきわり草

(公社)新潟県理学療法士会ニュース No.199

発 行 日 令和4年5月31日 発行責任者 佐藤 成登志

会 員 数 1,619名

事 務 局

公益社団法人新潟県理学療法士会事務局 新潟市中央区南笹口1丁目1番38号 コープオリンピア笹口303号

電話 025-250-7660

FAX 025 - 250 - 7661



災害対策、再始動! 【わかりやすい災害支援を目指して】

公益社団法人 新潟県理学療法士会 災害対策委員 **小野塚 智 紀**

2022年に入り、日本全国では震度4から5強クラスの地震が頻発しております。ここ数年新潟県内では大きな災害は起こっておりませんが、災害というものはいつ何時起こるか分からないのが恐ろしいところです。

先ごろ新潟県防災局から気になる分析結果が公表されています。それによると佐渡沖から中越にかけての断層帯が 連動して一斉に活動する可能性があり、最も悪い条件が重なった場合の被害想定は阪神・淡路大震災を超え東日本大 震災に匹敵するとされ、発生確率も楽観視できるものではありません。

災害対策委員を拝命してから、様々な場で災害リハビリテーション支援に関するお話をさせていただいておりますが、事後アンケート等で「被災地に入り災害支援を行うことにためらいがある」とのご意見が多く寄せられ、支援活動を理解・協力していただくことへの難しさをあらためて感じております。また、他医療職に比べ災害支援に関する研修会へのリハビリテーション関連職種の参加者数が少ないことも気がかりです。

災害時対策の概念として『自助、共助(互助)、公助』があります。最近では災害支援の概念としてではなく地域 包括ケアシステムにも通じるものとなっていますが、新潟県理学療法士会の災害支援体制における「自助」「共助 (互助)」「公助」はどうでしょうか。

東日本大震災後、福島・岩手・宮城県の被災病院・施設・地域に対して県内外からリハビリテーションスタッフが駆けつけ1年以上に渡りリハビリ業務や地域医療の復興に従事してくれたことは皆様ご存知かと思います。今この時に新潟県のどこかで病院・施設・地域リハビリテーションが災害により破堤したらと考えると、新潟県理学療法士会も災害分野においてはまだまだ「自助」「共助(互助)」「公助」が熟成されているとは言い難い状況です。実災害での支援は一部の有志が実践してくれるだろうという考えではなく、自分の事として考え、危機感を持って頂きたいのです。

大規模災害発生時に理学療法士を含むリハビリテーション関連職種の実働・支援を手助けしてくれるのは、リハビリテーション関連職種です。これらのことは個々の力の集結が為されて、初めて実践可能なことなのです。

コロナウイルス感染症の流行から2年。ようやく新しい生活様式での出口が見えてきたように感じられます。当士会は過去、新潟県中越地震や県央の水害被害、東日本大震災後の福島県を中心とした災害支援の経験もあります。そのような経験値を若い会員の皆様にも還元しつつ、これまで以上に感染対策に留意しながら再始動します。

『わかりやすい災害支援』を念頭に活動して参ります。日々「何ができるか」悩みながらの活動になりますが、更なる災害リハビリ支援活動へのご理解・ご協力をお願いします。

~	*******************************	·····	***************************************	***********	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	000000000
	目	次			学術局生涯学習部だより	6
	災害対策、再始	動!			公益社団法人新潟県理学療法士会	
	【わかりやすい	災害支援を目指し	c]	1	入会のご案内	10
	リレーエッセイ			2	事務局ニュース	10
	2021年度第4回	拡大理事会議事録・		3	広報部ニュース	12
	2021年度第6回	理事会議事録		4	編集後記	12

リレーエッセイ 1

「ソフト自給自足」

医療法人愛広会 アクティブデイしばた緑町 鈴 木 眞 美

私はコロナをきっかけに料理に没頭し、徐々にレパートリーが増えると、塩麹や味噌といった調味料も手作りするようになりました。その結果、去年の春から野菜までも自ら作り始めました。元々農作業は好きで、デイサービスへの異動を機に利用者さんとの話題作りと、外出頻度が減りどうにか外で何かできないかと思い、祖母が残した畑を耕すことにしました。野菜の花が咲き、実がなり、収穫をして料理をする、その過程はとても嬉しくて楽しくて、普段嫌な雨も野菜にとっては恵みの雨になると思うと

天気の感じ方も変わりました。また利用者さんに助言を 頂き、経過を報告することも楽しみの一つです。

最近ではこんなものが売っており、便利な世の中ではありますが、ソフト自給自足生活を誰でも簡単に始めることができます。今年は去年以上に種類を増やす予定で、この栽培キットを使ってポテトチップスを作ること、作った野菜でスパイスカレーと大豆から手作りして味噌を作ることが目標です。

次回は、ながおか医療生活共同組合 生協かんだ診療 所 リハビリ・キャンバスの小野塚真子さんです。よろ しくお願い致します。



リレーエッセイ 2

「私の好きなサウナ

新潟医療生活協同組合 木戸病院 宮 下 高 輔

自分の好きな場所はサウナです。岩盤浴なども好きなのですが、今回は自分がよく行っている一般的な銭湯のサウナについてお話します。温浴で身体を温めた後、サウナ→水風呂→外気浴の手順で行います。過酷な環境に身を置く作業なので抵抗のある方もいらっしゃるかと思いますが、最後の外気浴が言葉に言い表せないほど心地良くなるので、ぜひ一度体験してみてください。無理せず、水分補給を忘れないよう、ご注意を。



気になる効果ですが、心血管系機能の向上と快感・ストレス解消をもたらすと言われています。心血管系の方は先行研究がいくつかあるようですが、精神・心理的な効果はあまり明らかになってないようです。それでも自分がサウナ好きであるのは気分転換になるからです。2022年3月現在、COVID-19感染予防として入浴は自粛しているので、早くまた気兼ねなくサウナに行けるようになってほしいと切に願うばかりです。

次回は燕労災病院の今井涼太さんです。よろしくお 願い致します。

2021年度

公益社団法人 新潟県理学療法士会 第4回拡大理事会議事録

日 時:2021年10月30日(土)10:00~15:20

場 所:新潟県理学療法士会事務局およびwebにて

実施

参加者:佐藤成登志、中山裕子、郷貴大、小林諭、 田村友則、松林義人、田中健、立石学、 大野智也、棚橋泉、上路拓美、小川恵一、 飯田晋、荻井夏江、諏訪和彦、松本香好美、 本間宏彰、高野義隆、石井康朗、深川新市、 五十嵐進、堀川武範、太田智英、藤澤明彦、 山本典子、髙鳥真(10:30~)、

小野塚智紀(13:00~)

1. 会長挨拶

2. 報告事項

各部局から10月~11月事業報告並びに今後の活動 について資料を基に報告あり。

<資料補足等>

広報部:「会員の動き」で掲載を希望されない会員 の情報を誤って掲載してしまい、会長名の 文書とともに、ご本人にお詫びを申し上げ た。再発防止に向け注意喚起していきたい。

生涯学習部:研修会の領収書は、協会主催のものは マイページから出力可能。県士会主催 のものは、現在は各主催者が出す。新 生涯学習システムになると、協会から 発行・出力できるよう変更になる。

地域包括:シルバーリハビリ体操の件で、公益社団 法人日本理学療法士協会主催によるweb 会議が開催された。協会ではさらにシル バーリハビリ体操を支援していく方針の 説明があった。新潟の場合は地域性も考 えながら、協会の情報も確認していきた い。

ブロック:

① 各ブロックで担当者の顔合わせの会議の企画について

会長・副会長が参加することにより、初級管理 者研修としたいので、みなさんに参加していただ きたい。予定が整い次第ホームページ等に掲載。 士会長の推薦状に関しても、確認し準備する。

② 組織図作成について

各ブロックで進んでいる。地域包括や、公益事業、渉外などの各部とも連絡を取り合い、再調整をお願いしたい。

災害対策:JRATとDWATの登録者を募集している。双方、まだ登録者が少ない。JRAT は費用弁償や保障面で課題あり。今後、組織の費用弁償、保障などを明らかにしたうえで、進めていきたい。

地域活動推進:協議会が派遣調整した場合は、県士会から差額が出て、派遣費を調整しているが、市町村から直接依頼され活動した場合は、協議会が調整できないので、全額出ない場合もある。派遣については、専門職協議会を通すことをお勧めする。集いの場についての問題は、今後リハ専門職協議会を通じて話し合っていきたい。

3. 協議事項

(平成25年8月発行の規定集において財務部より) 財務処理規定における予算編成の項と定款との齟齬 に関して:

予算計画において、定款では、「予算は理事会で決定、総会で報告」となっているが、財務処理規定では一般社団法人当時の既定のまま「総会で承認を得ること」になっている。理学療法士会定款はホームページにあり、これは、修正されている。また、冊子による規定集の更新作成の予定は今のところなく、ホームページで公開していくことになっている。細部の修正の周知については、会員限定のページに載せ、改定したことを会員に周知する。

ホームページへの掲載など広報について、ポリシー (規定)の必要性について:

協会で、すでにポリシーが作成されているので、 基本的にはそれでよいと思うが、新潟県独自のも のが必要ならば、今後検討。

旅費の申請に関して:

財務部より領収証のない旅費請求書はメールにて送信してほしいとの要望があった。その際に、会議出席者が複数 (別々) で請求することがないようにメーリングリストを利用してはどうかという意見があったが、口座番号などの個人情報もあるので、メールの場合は、メーリングリストではなく、財務部長に直接個人メールで送ることとした。 (領収書が必要なものや、連名書式でサインのいるものは、郵送で財務部長へ送る)

研修会の会費徴収について:

① 会員外の会費、締め切り後の会費の徴収に関して

協会のシステムを使うと処理が難しく、現在は

受け付けない、という形になっているが、参加者を増やすためにも工夫が必要。最初から、メ切を長くする方法では難しいので、一旦締め切った後に、定員割れしている場合は、ホームページなどで広報し、直接、振込方法を提示するなどの工夫が必要。(財務に相談)

② 会費を払わないままのキャンセルに関して 定員管理の面で大変迷惑。何回も繰り返す場合 には直接警告も必要。研修会案内に注意事項を載 せ、警告していく。zoomも人数増できるようグ レードアップを検討。

会費の徴収について:

今年度1,000円の減額をしたら、150万円の赤字。昨年と比べると、事業はほぼ予定通り執行されているので、来年度の年会費は、10,000円に戻す。育休・シニアの割引についても3,000円に戻す。他の割引については様々な要因があり、この場で検討しにくい。さらに調査が必要。お金を下げるのは最終手段で、環境を整えるという方向性は検討必要。会費の減額については、継続的な検討課題とする。

Googleの有料化について:

セキュリティの保護のために有料契約したらど うか。ドライブのアカウントは、以前理事で共有 していたが、セキュリティの問題で、現在は事務 局長のみが把握、使用者に伝達する方向にしてい る。

4. その他

協会の職能推進課の会議報告:

高年齢労働者就労支援モデル事業を説明(公的

保険外の事業)

高齢者が安全で健康に働きやすくなるための事業に協力していくシステム

アイデアをお持ちの方は情報をお願いしたい。 管理者ネットワークの内容の改定:

管理者が強調されやすいが、地域・職域でネットワークを作り、郡市・医師会のネットワークとのつながりを強めることが目的。管理者の孤立を防ぎ、仕事の幅を拡げるという目的が追加されている。

50周年記念式典について:

12月に感染状況を見て今後の方向性を決定する。 記念誌は、式典が3月にできれば、その写真を 掲載して発行、できなければ、掲載せずに発行す る。

組織運営協議会での変更点報告:

資料は事務局を通して皆さんに届いているが、 ポイントは以下の二点

① 来年から新生涯学習システムの変更に伴い、会員管理システムが大幅に変わる。

4月19日から新システムになるので、4月1日 ~18日はシステム休止。

② 協会の理事に士会長が協会地区理事として入り、様々なことを議論するようになる。

次回の理事会の予定

第5回 拡大理事会

日時:12月19日 10:00~

議題:2022年度の事業計画・予算案の骨子の承認が

メイン

*協会の役員が会議に参加する予定。

2021年度

公益社団法人 新潟県理学療法士会 第6回理事会議事録

日 時: 2022年2月12日(土) 10:00~12:30 場 所:新潟県理学療法士会事務局(Web会議) 参加者:

理事 佐藤成登志(議長)、中山裕子、髙鳥真、 郷貴大、深川新市、五十嵐進、小林諭、 田村友則、田中健、大野智也、棚橋泉、 上路拓美、柳保、小川恵一、飯田晋、 藤澤明彦、山本典子

[欠席] 立石学、松林義人

監事 太田智英、堀川武範

《議題・報告事項》

第1号議案 2021年度各部1、2月期事業報告お

よび今後の活動について

第2号議案 2022年度各部事業計画案・予算案に ついて

〈報告事項〉

- ①会長職務の執行状況報告
- ②副会長職務の執行状況報告 〈検討事項〉
- 1. 理事会の議事の経過の要領およびその結果
- (1)定足数の確認等

議長は理事・監事の2分の1以上の出席のため本 会議の成立を宣した。

(2)議案の審議状況および議決の結果等

第1号議案:2021年度各部1、2月期事業報告および今後の活動に承認を求める件につい

7

会長より本件に関わる説明がなされ、引き続き各部局ごとに2021年度1、2月期事業報告および今後

の活動について、資料の補足説明があった。

議長は出席理事にこれを諮った処、全員一致の賛成をもって議決された。

①会長・副会長より

協会の高年齢労働者モデル事業に関して、新潟県 士会の事業が採択となり、1月28日にキックオフ ミーティングが実施された。今後、展開していく。 ②会長より

1月11日、新潟市長を表敬訪問し、新潟シティマラソンへの、障がい者を含め誰でも参加できるようなイベントの在り方に関して、要望書を提出。その後、予想以上の反響があった。今後も必要なことは要望していく。

また、フレイル予防に関するTeNYテレビ新潟との打ち合わせと撮影を、1月14日に実施し、18日に放映された。県士会のホームページや、TeNYのホームページから視聴できるようになっているので活用してほしい。

③事務局より

会員の移動動向をGoogleドライブに入れてある のでご確認いただきたい。

④生涯学習部より

新人教育プログラムの履修促進研修を約3週間実施し、33名の受講があった。

今後は、2月23日「循環器理学療法の基礎」、3 月20日に「脳卒中」の研修会を予定。(Web)

助成研究の応募が3件あり、進めている。

⑤就業支援部より

1月30日に研修会が終了した。有意義な会になったが、参加者が少なく、広報の方法に課題が残った。 第2号議案:2022年度各部事業計画案・予算案に承認を求める件について

会長より、次年度の9つの重点目標、1)管理者ネットワークの推進、2)郡市医師会との連携、3)入会者、休会者、退会者への対策、4)県民およびPTに向けた戦略的広報、5)高年齢労働者に対する支援、6)専門領域部会検討委員会の設置、7)事務局強化、8)組織代表を国政に出すための組織的支援、9)士会に関する政策提案、について説明があった。

引き続き各部局ごとに2022年度事業計画案の説明があった。財務部長の小林氏より2022年度予算案の説明がなされた。議長は出席理事にこれを諮った処、全員一致の賛成をもって議決された。

①総務部より

次年度総会の日程、理事会の日程を決定し、準備 していく。

②厚生部より

次年度は会の財政状況を考慮し、一般の会員への 懇親会の補助は無しとし、次年度入会者の歓迎会の 補助を予算に計上している。

- ③広報部より 資料の通り。
- ④生涯学習部より

新生涯学習システムについて意見交換会があった。新制度では、協会や士会主催の研修会の他に、各施設での研修会や、症例検討会に関して、県士会で承認し、ポイントを付与していくことができるようになるので、周知していく。また、4月より、協会の会員管理システムも新しくなるので、混乱が出ないようにしていきたい。

- ⑤学術誌部より 資料の通り。
- ⑥地域包括ケアシステム推進部より

地域包括関係の研修会に関しては、多岐にわたる ため、15名の部局員と連携して、事業担当者を立て て進めていく。

- (7)就業支援部より 前回報告より特に変更はない。
- ⑧公益事業部より

次年度診療報酬改定になる。 3月15日に連盟主催で、オンデマンド配信の研修会がある。今後、情報を発信していく。

⑩渉外部より

小川かつみ氏の後援に関して、ブロックごとの組織体制をしっかりさせ、そのうえで、応援カードを集めていく。

①スポーツ活動支援部より

研修会と勉強会を例年通りやっていく。参加者の 顔ぶれが決まってきているため、参加対象者を広げ ていきたい。スポーツ活動支援への参加が困難な社 会情勢であるため、社会情勢を踏まえた参加の在り 方を検討していく。

- ②上越·中越·下越·新潟西·新潟東·佐渡ブロックより 資料の通り。
- ③災害対策委員会より 資料の通り。
- ⑭地域活動推進委員会より

来年度の事業計画は資料の通り。

⑤学会準備委員会より

次年度は三士会合同学会(12月10日・11日)があり、OT士会が当番。理学療法士会の中での企画は 大野理事を中心に進めている。その他の企画も進め ているので、ご協力いただきたい。

16表彰委員会より

2022年度の日本理学療法士協会の協会賞に当会の 佐藤会長を推薦した。50周年記念式典で、県知事表 彰者を推薦する。

- ①倫理委員会より 資料の通り。
- 18障がい児・者支援委員会より

障がい児・者に関する新潟県の課題が多くあり、 PTだけでなく、OT・STとも連携して、支援の形、 予算の使い方などを、県議、市議に要望書などの形 にして、働きかけていかなければいけない。

(19)政治参加検討委員会より

我々の組織代表として小川かつみ氏の再選に向け、応援カードなどを集めることが重要。再選の必要性が会員に伝わるようにしていきたい。

②財務部より 次年度の予算について資料を説明。

〈報告事項〉

- ①会長より職務執行状況の報告があった。
- ②副会長より職務執行状況の報告があった。 〈検討事項〉
- ①昨年より延期になっていた50周年記念式典・祝賀会は、6月18日(土)午後実施ということで決めたい。現状では飲食は難しいので、ほぼ、昨年の計画と同様、感染拡大防止に配慮した形で会場・内容・来賓等を検討している。理事会は承認した。

- ②総会の日程に関して、50周年記念式典・祝賀会の 当日は、運営が難しいため、翌日19日、またはそ れ以降で、総会時の研修会講師の都合を確認して 決める。理事会は承認した。
- ③①②を考慮し、4月9日に監事監査、次年度第1 回理事会は、4月17日(日)10:00~実施とする。 理事会は承認した。
- ④先日代議員選挙があり、新潟県は4名の代議員が 決まる。それに伴って補欠代議員として、藤澤理 事、山本理事、田中理事の順に士会で推薦する。 理事会は承認した。

上記の決議を明確にする為、出席した代表理事および監事は記名押印する。

令和4年2月12日

会長 佐藤成登志 監事 太田 智英 堀川 武範 以上



学術局生涯学習部だより

学術局長 髙 鳥 真 生涯学習部部長 田 中 健

会員の皆様には平素より当士会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。 会員の皆さまにおかれましては、依然、多くの方が大きなリスクを抱えながら日々の業務にあたられている ことと存じます。どうぞ、くれぐれもお身体にご留意ください。

■ 新生涯学習制度開始されました!

生涯学習制度の概要



生涯学習制度の3つのポイント

- 1. 日本理学療法士協会 (新潟県士会) へ入会した理学療法士は、まず「前期研修」を履修します。その次に「後期研修」を履修することで「登録理学療法士」となります。
- 2. 「登録理学療法士」となった本会会員は、5年ごとの更新を目安に自己研鑽を続けます。
- 3. 登録理学療法士を基盤とし、より高い専門性を兼ね備える「認定理学療法士」、「専門理学療法士」制度を構築します。

詳しくは、協会ホームページをご確認ください >>> https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/



■ 協会マイページがリニューアルされました!

協会ホームページからマイページにログインして各自ご確認ください。

■ 令和4年度研修会予定

2022年度新潟県理学療法士会主催研修会 予定

	研修会	テーマ/講師	日程	会場
6月	第112回研修会 定期総会·前期研修A 同時開催	「産業保健領域における理学療法の可能性」(仮) 講師: 神代雅晴 先生(株式会社エルゴマ研究所代表、 産業医科大学名誉教授)、前期研修A(A-2協会組織、 A-3人間関係および接遇)	6月19日(日)	新潟ユニゾンプラザ・ Web ハイブリッド開催
7月	前期研修A (初期研修)	A-4理学療法における関連法規、A-5理学療法における情報管理	7月10日(日)	Webオンラインのみ
9月	中越ブロック研修会	「脳卒中運動学」(仮) 講師: 鈴木俊明 先生 (関西医療大学)	9月24日·25日 二日間開催	晴陵リハビリテー ション学院
10月	理学療法士講習会	「介護予防としてのロコモ対策、フレイル対策の実際 〜地域包括ケア活動マニュアルの活用〜」(仮) 講師: 小林量作 先生 (新潟リハビリテーション大学) 金子功一 先生 (生協かんだ診療所) 高野義隆 先生 (新潟リハビリテーション病院)	10月29日·30日 二日間開催	新潟市内
12月	第2回 新潟県リハビリテーション 専門職学術大会	新潟県理学療法士会·新潟県作業療法士会·新潟県言 語聴覚士会合同学術大会	12月10日·11日 二日間開催	朱鷺メッセ新潟 コンベンションセンター

2022年度臨床実習指導者講習会

	主催	会場	日程	定員
	看護リハビリ新潟保健医療専門学校	Web	5月7・8日	100
臨床実習指導者都道府県講習会	新潟医療福祉大学	同 校	9月17・18日	100
各校教員 理事 他	県士会学術局	佐渡市内	10月8・9日	50
合伙教員 连争 他	晴陵リハビリテーション学院	同 校	11月19・20日	50
	新潟リハビリテーション大学	同 校	2023年3月	50

2022年度県士会主催以外 予定

	研修会	テーマ/講師	日程	会場
7月	第57回日本理学療法士 学術研修大会inとやま	「臨床技能の伝承~プロフェッショナルリズムの追求~」 大会長 酒井吉仁	7月9日・10日 二日間開催	オンライン開催
11月	第9回日本小児理学療 法学会学術大会	「今、小児理学療法に問われるもの 〜我々は、何をすべきか〜」 大会長 中林美代子 準備委委員長 剱物 充 演題登録開始:4月11日〜6月3日	11月12日 · 13日 二日間開催	オンライン開催

■ 新型コロナウイルス等の感染予防・感染拡大防止への対応について

当士会主催の研修会実施に際して、新型コロナウイルスなどに対する感染症予防および感染拡大防止の対策として以下のように対応していきます。

<当士会の対策>

研修会に関わるスタッフは、日常における体調管理を徹底し、検温、手洗い、うがい、マスク着用等の感染予防を励行し、研修会開催2週間前までの間に県外移動を行わない、10名以上の会議、会食に参加しない上で対応をいたします。

<参加者へのお願い>

- ●発熱、咳などの症状がある場合は、参加を控えていただきますようお願いいたします
- ●参加の際は、マスクの着用をお願いいたします
- ●受付時に体温を計測させていただき、37.5℃以上の方は参加をお断りさせていただく場合がございます
- ●手洗いや備え付けの消毒液のご使用をお願いいたします
- ●研修会時のソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いいたします
- ●受講中に体調の変化が認められた場合は、無理をせずに早めにスタッフへお申し出ください
- ●今後の社会情勢によっては、研修会を中止させていただく場合もございます。開催の有無につきまして は、新潟県理学療法士会ホームページ等でお知らせいたしますのでご確認ください

■ 県士会主催WEB研修会への参加方法について(Zoomシステム利用の場合)

- ●パソコンもしくはスマートフォンに、Zoomのアプリをインストール (無料) し、登録を済ませてください
- Zoomの使用につきましては、各個人での責任でお願いいたします。接続中は多くの通信量(およそ90分で 0.5GB)が必要です。Wi-fi環境をご確認の上ご利用ください。研修会にかかる通信料金については、県士会は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください
- ●お申し込み後、申し込み時のメールアドレスへ参加に必要なURL、ID、パスワードをお知らせします。研修会によってはZoomミーティングの事前登録をお願いする場合がございます
- ●研修会開催日3日前になっても参加に必要なURL、ID、パスワードが届かない場合は、各研修会の問い合わせ先へご連絡ください
- ●研修会によってはZoomミーティングへの入室方法が異なる場合がございます。各研修会案内をご確認ください
- ●研修会時に出欠確認を行う場合があります。県士会主催の研修会へ参加の際は、**名前を「会員番号_氏名** (フルネーム)」でご登録ください
- ●Zoom画面の録画や録音、撮影は一切行わないようにお願いします
- ●不正行為が確認された場合は、受講を認めずポイント付与にならない場合があります
- ※メールアドレスの入力不備により参加できない事案が多く発生しております。登録の際はご注意ください

☆研修会ポイント認定について

遅刻や早退はポイント認定にならない場合がありますのでご注意ください。

☆研修会申込み後のキャンセルについて

ご注意ください! 研修会申込み後のキャンセルについては返金ができません。

原則として参加承認後のキャンセルに伴う返金はできません。また、参加費の支払いをせずに欠席 された場合でもご入金頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申し込みに際しては、よく検討した上でお申し込みくださいますようお願い致します。また、止むを得ず欠席の場合は、キャンセル用アドレスからご連絡頂きますと幸いに存じます。ご理解とご協力をお願い致します。

キャンセル専用アドレス: pt.gakujutu@gmail.com

※研修会が天候等の事情で止むを得ず中止・延期となる場合は、メールにてご連絡をいたします。協会に登録してある連絡先メールアドレスに送信いたしますので、メールアドレスの登録および受信可能なアドレスであることを確認してください。また、県士会ホームページに情報掲載を行いますので、必ずご確認ください。

○研修会DVDの貸出しについて

木戸病院 江川 真司 E-mail: rehabilitation@kido-hp.com

○新生涯学習制度関連のお問い合わせ

桑名病院 田中 健 E-mail: ken-pt@mail.goo.ne.jp

○学術誌関連のお問い合わせ

新潟リハビリテーション病院 立石 学

E-mail: nirehp.m-tateishi@aiko.or.jp

○学術局全体のお問い合わせ

晴陵リハビリテーション学院 髙鳥 真

E-mail: takatori@seiryou-reha.ac.jp



各種車椅子・座位保持装置・ベッド・コミュニケーションエイド 福祉機器・介護用品・介護保険レンタル・住宅改修

(株) G • T • B (オーエックス新越)

〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通2-28-27 TEL 0250-25-2626 FAX 0250-25-7710 http://www.gtb-niigata.jp

■ 看護リハビリ新潟保健医療専門学校 『異生労働大臣指定理学療法士養成施設・看護師養成所

〒950-0086 新潟市中央区花園 2-2-19 TEL:025-240-0003 FAX:025-241-6655 URL: http://www.hi-college.ac.jp



^觀長谷川義肢製作所

〒951-8124 新潟市中央区医学町通り1-44 電話 (025)223-3630 FAX (025)222-2750





公益社団法人 新潟県理学療法士会 -

入会のご案内

新入職員の皆様におかれては、新しい環境でご多忙な日々が始まっていることと存じます。

さて、公益社団法人 新潟県理学療法士会も昨年で創立50周年を迎え、県民の理学療法士へのニーズも 益々高まっております。

一方で、理学療法士にはより高く幅広いスキルが求められ、また理学療法士に付随する法規等の動向も目まぐるしく変化しています。そのため、一人ひとりの理学療法士が、様々な方面にアンテナを張っている必要があります。

(公社) 新潟県理学療法士会では、(公社) 日本理学療法士協会とともに、県民の医療・保健・福祉に貢献するため、会員の生涯学習のサポートはもとより、県民への公益事業、理学療法士の就業環境の向上等を図っております。

この4月に理学療法士として第一歩が始まった皆様、またこれまで当会に入会をされていなかった皆様、 この機会に是非ご入会いただき、我々と学術的、公益的な活動を行って頂ければ幸いです。

卒業された養成校からも入会案内のパンフレット等届いているかと存じますが、(公社)日本理学療法士協会のホームページからもご入会手続きができます。

コロナ禍ですが、オンラインや対面での研修会、公益的活動も始まっております。お早目にご入会手続き をお済ませ頂くようお願い申し上げます。



(公社) 日本理学療法士協会 入会案内



(公社) 新潟県理学療法士会 ホームページ

1 会員の動き

【県内異動】

· 47件

【転 入】

· 12件

【転 出】

· 13件

【復 会】

· 26件

【休 会】

· 45件

【退会】

·17名

【育児休暇割引】

·11件

【シニア割引】

· 1件

2 他士会関係

①ニュース (他県士会)

鹿児島県 No.130

岐阜県 No.139 No.140

熊 本 県 Vol.138

長野県 No.78

北海道 No.230

千葉県 第221号

大阪府 第290号

和歌山県 No.95

兵庫県 No.194

山梨県 No159

静 岡 県 No.190 特別号 No.191

茨城県 No.175

広島県 Vol.13

滋 賀 県 No.220

愛知県 No.204

②学術誌・学会誌

新潟県作業療法士会学術誌Vol.16 2022

理学療法兵庫No.27 2021

第35回鹿児島県理学療法士学会学会プログラム・抄 録集

理学療法―技術と研修―(公益社団法人神奈川県理学療法士会)

理学療法の科学と研究2022 Vol.13 No.1 (千葉県理学療法士会)

愛知県理学療法学会誌(プログラム集) 岐阜県理学療法士会学術誌第26号 高知県理学療法第28巻

③その他

山梨県理学療法士会創立50周年記念誌 茨城県理学療法士会設立50周年記念誌 あがの市民病院のあゆみ (2015-2020) 広島県理学療法士会創立50周年記念誌 長野県理学療法士会創立50周年記念誌 記録集~東京2020オリ・パラ大会から理学療法士の 未来に向けて~(公益社団法人日本理学療法士協会) 厚生労働省令和3年度老人保健健康増進等事業(老 人保健事業推進費等補助金)「地域リハビリテー ション体制推進に向けた実態調整事業報告書」(一 社)日本リハビリテーション病院・施設協会 響希Vol.12(一般社団法人新潟県介護支援専門員協会) ふれ愛にいがた21号(新潟県身体障害者団体連合会) 老健にいがた第50号(新潟県介護老人保健施設協会) 栄養新潟 '22 vol.54(公益社団法人新潟県栄養士会) しんかれん第137号(新潟県精神障害者家族会連合会) 令和3年度地域保健総合推進事業報告書(一社)日 本作業療法士協会 · (公社) 日本理学療法士協会

三条地域病院·施設別嚥下調整食分類一覧表(公益 社団法人新潟県栄養士会三条支部)

医学中央雑誌 収載誌目録2020

JPTANEWS Vol.335

NO Limit vol.88

QOLサポーター新潟No.58 (新潟医療福祉大学)

3 異動・休会・復会・退会の手続きについて

異動(休退会含む)が生じ次第、速やかに協会マイページより、変更手続きをお願い致します。

休退会、転出については、年会費の未納がある場合はお手続きができません。納入確認後にお手続きをお願いします。※マイページID、パスワード紛失の場合は日本理学療法士会<u>TEL:03-6804-1421</u>へお問合せください。

<自宅会員へのお願い>

現在、施設に所属していて自宅会員で申請している方へお願いです。

所属施設でまとめて郵送物を受け取れますよう自 宅から施設への変更手続きを協会マイページより変 更手続きをお願い致します。

[問い合わせ]

〒950-0912 新潟市中央区南笹口1丁目1番38号 コープオリンピア笹口303号

公益社団法人 新潟県理学療法士会 事務局 宛 TEL:025-250-7660 FAX:025-250-7661 (電話対応は月曜~金曜の9:00~16:00)

E-mail: jimukyoku@nipta.jp



広報部ニュース

「県士会からのお知らせ」の閲覧について

新潟県理学療法士会広報部では、会員への迅速な情報発信とペーパーレス化の実現に向けて、「県士会からのお知らせ」をホームページの「会員限定ページ」へ掲載しております。掲載は月1回を基本とし、掲載した情報をメルマガにて配信しています。(会員限定ページのパスワードもメルマガにて配信しています。)

つきましては、会員の皆様におかれましては「県士会からのお知らせ」をいち早く共有していただくためにもメルマガへの登録をお願いいたします。

メルマガ登録方法について【パソコンまたはスマホから】







【メルマガ登録について】

- 1. 職場での登録、個人の登録、どちらでも構いません。
- 2. フィルター設定をされている場合は、下記アドレスの登録をお願いします。 admin@nipta.or.jp
- 3. 登録は、「会員番号|「氏名|「メールアドレス|を入力していただくだけです。
- 4. 登録された内容は、メルマガ発信以外に使用いたしません。
- 5. 登録後、「承認メール」が届きます。「承認のリンク」のクリックをして登録完了となります。必ず、承認の確認をお願いします。
- 6. メルマガについて、ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】

(公社) 新潟県理学療法士会 事務局広報部長 松林義人(新潟リハビリテーション大学内) TEL: 0254-56-8292 (代表) Mail: matsubayashi@nur.ac.jp

編集後記

新年度がはじまり、異動や職員の入職等で忙しい日々をお過ごしのことと存じます。新型コロナウイルス感染症拡大から3年目を迎え、私にとっては「with コロナ」という感覚がかなり身近になった気がします。感染に対して気を緩めるのではなく、感染対策を当たり前としてこれまでとは違った日常生活をどのように前向きに送るのか。新たな年度を迎え、新たな仲間とともに乗り越えていきたいものです。 (Y)

ゆきわり草 No.199

編集責任者 松 林 義 人

問い合せ先 新潟リハビリテーション大学

〒958-0053 村上市上の山2-16

TEL (0254) 56-8292 FAX (0254) 56-8291

E-mail: matsubayashi@nur.ac.jp